

森ア 第108号一 5
平成19年 2月13日

株式会社 ディープランヨネザワ
代表取締役社長 米澤修二 様

岐阜県立森林文化アカデミー学長



依頼試験成績証明書

平成16年 5月27日付けで引き受けた構造試験に係る下記の木造建築物用接合金物は、当機関の木質構造等強度試験により、下記の通り耐力を有するものと判断する。

1. 件名

ホールダウンDボルトシステム（ホールアンカー利用基礎緊結タイプ）仕口

2. 試験区分

平成12年建設省告示第1460号第2号表三に定められた柱の仕口の「又はこれらと同等以上の接合法としたもの」に基づく仕口の試験方法および評価方法として示されている財団法人日本住宅・木材技術センター編集「木造軸組構法住宅の許容応力度設計」中の「第2章 木造軸組構法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に準拠

3. 強度性能

(1) 許容耐力と接合部倍率

許容耐力：「35.45 kN」

接合部倍率（N値）：「6.69」

(2) 条件

木材	(1)材質 (2)断面寸法	柱：スギと同等以上 柱：120×120mm以上
接合具	ハンマーナットG	1個 径：30mm、長さ：120mm、M12ねじ切り、ギア内蔵 材質：S45C-D 硬度HRC35～40
	ボルト	1本 M12 材質：高力鋼ボルト
	アンカー用連結金物	1個 M12ねじ切り、M16ねじ切り
	アンカーボルト	1本 傘形ホールアンカーボルトM16 材質：Zマーク表示のもの
基礎	(1)コンクリート強度等 (2)基礎幅	$F_c = 18\text{N/mm}^2$ 以上、スランブ：18cm以下 150mm以上
接合方法	(1)取り合い	柱と基礎（アンカー型） ハンマーナットは柱の木口から240mmの位置に配置する
	(2)アンカーボルトの種類と埋め込み長さ	Zマーク表示のボルトM16 埋め込み長さ490mm以上 （埋め込み長さがこれより短くなる場合は、埋め込み長さにより耐力が決まる） （但し、実験では360mmで十分な耐力確保を確認している）
	(3)基礎の補強筋	異形鉄筋2-D13 ボルト芯より50mmの位置（両側1本ずつ、計2本）

備考：建設省告示第1460号表三（ぬ）と同等以上とみなされる。

4. 有効期限

関係法令・告示などが改正、削除など変更となるまでとする。

別添

試験報告書「ホールダウンDボルトシステム（ホールアンカー利用基礎緊結タイプ）仕口」